

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Hコート

試合区分: No. 410 少年女子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 生田 誠

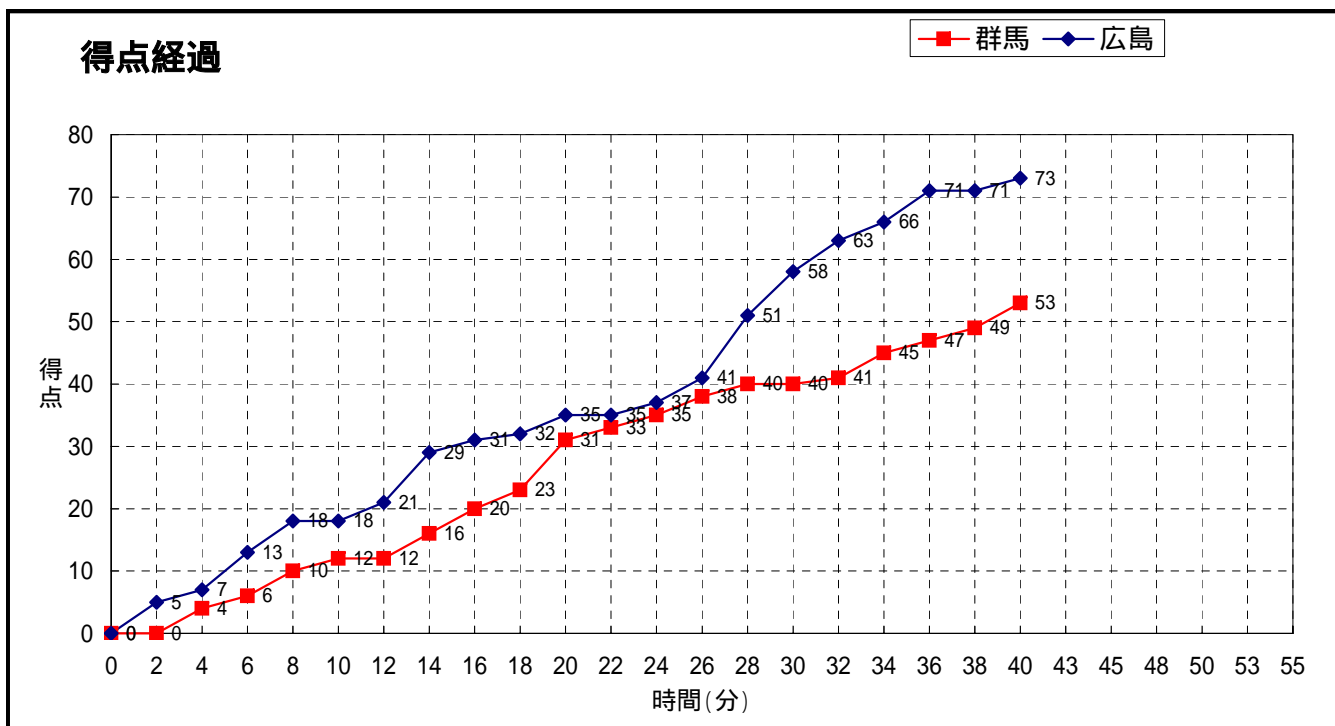
開始時間: 13:30

副審: 木下 和孝

終了時間: 14:57

広島						群馬									
73						53									
(中国)						(関東)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	豎畠 静香	8	2	1	0	0	4		岩崎 睦	0	0	0	0	0
5	*	瀬戸 友里恵	24	5	2	5	2	5	*	原田 薫里	14	0	6	2	2
6	*	吉田 菜美	12	0	5	2	4	6	*	塩山 菜月	2	0	1	0	0
7	*	平岡 望	10	1	3	1	2	7		渡辺 真唯	4	0	2	0	1
8		南 瞳	0	0	0	0	3	8		井上 愛日	2	0	1	0	0
9	*	工藤 はるか	4	0	1	2	3	9		内藤 麻衣	6	1	1	1	1
10		田中 里美	12	0	6	0	2	10	*	飯塚 佳織	10	0	3	4	0
11		白井 敦子	0	0	0	0	1	11	*	小林 麻耶	13	1	5	0	3
12		崎村 果奈	-	-	-	-	-	12	*	大須賀 彩	0	0	0	0	2
13		瀬戸 友佳理	1	0	0	1	0	13		小池 恵	2	0	1	0	0
14		田中 希実	2	0	1	0	0	14		近藤 奈月	0	0	0	0	0
15		清水池 美緒	0	0	0	0	0	15		石原 祐美子	0	0	0	0	1
コーチ		福増 浩二						コーチ		原口 栄一					
		合計	73	8	19	11	17			合計	53	2	20	7	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームともディフェンスはハーフコートのマンツーマン。立ち上がり、初戦のためかやや堅さがみられ、なかなか得点の入らない展開となったが、広島が#6吉田、#10田中のジャンプシュートなどで得点を重ね、広島18-12群馬で終了した。

第2ピリオド、広島はコツコツと着実に得点していくが、群馬はなかなか得点できず苦戦する。このまま、広島のリズムで試合が進むかに思われたが、群馬は#11小林、#9内藤の3P、速攻などで追い上げ、前半を広島35-31群馬で終わり、後半戦に期待をつなげた。

第3ピリオド、群馬は#5原田のリバウンドシュート、#11小林のアシストから#5原田のジャンプシュートと連続ゴールを決め、同点に追いついた。その後、一進一退の攻防が続くが、広島は粘り強いディフェンスを続け、#5瀬戸、#7平岡の3P、#10田中のジャンプシュートなどで点差をつけ、広島58-40群馬で終了した。

第4ピリオド、群馬はなんとかくいつ下がるかと頑張りをみせるが、広島は#4豎畠、#5瀬戸の3Pなどで、徐々に点差を広げた。残り4分、広島71-47群馬と24点差がついたところで群馬がタイムアウト。群馬はディフェンスラインを上げて挽回をはかろうとするが、疲れのためか決め手を欠き、広島が余裕を持って逃げ切った。

担当者: 細見 将秀(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会